

都立世田谷総合高校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目(単位数)	家庭・家庭基礎(2単位)
対象年次	1年次
使用教科書	新 図説 家庭基礎 (実教出版)
使用副教材	2021 最新生活ハンドブック (第一学習社)
科目担当	

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 学期	4 月	オリエンテーション	年間のスケジュールと授業内容について理解する。 自分のライフコースを考える	【観点】 関心・意欲・態度知 識・理解 【方法】 年3回の定期考 査、レポートや課題 の提出状況、制作 作品及び授業・実 習への取り組み態 度等を総合的に判 断し、5段階で評価 する	1
		第1編 人とかかわって生きる 第1章 自分らしい生き方と家族	今の自分を見つめる 共に働くことを考える		3
1 学期	5 月	第1編 人とかかわって生きる 第1章 自分らしい生き方と家族	家族について理解する 家族にかかわる法律		2
			現代の家族をとりまく課題について知り、支援などを考える		2
		第1編 人とかかわって生きる 第2章 子どもとかかわる	生命の芽生え。子どもの誕生について理解する。		1
			子どもを知る。 心身の発育・発達について理解する。		3
1 学期	6 月	第1編 人とかかわって生きる 第2章 子どもとかかわる	子どもの生活について理解する。		2
			親になることを考える。 子どもの権利と福祉について知る。		2
		第1編 人とかかわって生きる 第3章 高齢者とかかわる	高齢社会の現状を知る。高齢者の心身の変化、高齢者の生活を知る。 ノーマライゼーションとバリアフリーとユニバーサルデザインについて考		2
1 学期	7 月	定期考査Ⅱ		1	
		ホームプロジェクトの実施について	夏季休業中の課題について理解する。	1	
		第1編まとめ	現代の家族が抱える課題についてグループで討議し、理解を深める。	2	
		※夏期休業 (ホームプロジェクト)			
2 学期	9 月	ホームプロジェクト発表	個人レポートを発表し、様々な生活課題を知り実践的な課題解決について 考える。	2	
		第2編 生活をつくる 第1章 食生活をつくる	食生活と健康 現代の食生活について理解する	4	

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 学期	1 0 月	第2編 生活をつくる 第1章 食生活をつくる	食品の栄養素を理解する 五大栄養素を理解する		4
			必要な栄養素・食事摂取基準を理解する		4
2 学期	1 1 月	第2編 生活をつくる 第1章 食生活をつくる	(調理実習第1回目 和食) 食品の取り扱い方、調理器具の使い方を学習する。 炊飯の原理、和食の特徴、煮出し汁の作り方を知る。 食品群別摂取量の目安について理解する	2	
				2	
			(調理実習第2回目 洋食) 食品の取り扱い方、調理器具の使い方を学習する。 小麦粉の特性、凝固剤の特性と扱い方を知る。 現代の食生活の課題について理解を深める。 食料自給率と食品の安全性	2	
				2	
2 学期	1 2 月	定期考査IV		1	
		第2編 生活をつくる 第2章 衣生活をつくる	人と衣服の関わり・衣服の機能について理解する	2	
			衣服の素材・性能について理解する。 衣生活の計画・管理について理解する	2	
3 学期	1 月	第2編 生活をつくる 第2章 衣生活をつくる	被服小物製作 基礎縫い・刺し子の小物作り	6	
3 学期	2 月	第2編 生活をつくる 第2章 衣生活をつくる	被服小物製作 刺し子の小物作り	2	
		第3編 消費者として自立する 第1章 消費行動を考える	契約とは何か理解する 問題商法の理解と、適切な契約のための制度について理解する	4	
		第3編 消費者として自立する 第2章 経済的に自立する	日々の収入・支出を把握する 長期的な経済計画をたてる	2	
3 学期	3 月	第2編 生活をつくる 第3章 住生活をつくる	健康・安全を考えた室内空間、住環境を考える ひとり暮らしを考える	6	
		定期考査V		1	
				計	70